

# 令和6年度に研修を開始した 専攻医の採用実績について

# 専攻医採用実績数 都道府県別一覽表

令和6年3月28日時点 確定値

都道府県	H30年 (2018)	R1年 (2019)	R2年 (2020)	R3年 (2021)	R4年 (2022)	R5年 (2023)	R6年 (2024)
1 北海道	296	317	305	303	342	296	298
2 青森県	61	72	68	72	71	67	79
3 岩手県	62	65	71	77	74	80	54
4 宮城県	159	142	172	144	181	170	192
5 秋田県	60	49	55	55	47	52	48
6 山形県	55	66	57	55	54	54	60
7 福島県	86	76	87	106	86	79	104
8 茨城県	130	142	134	151	138	154	154
9 栃木県	120	121	122	130	147	149	124
10 群馬県	79	78	84	105	103	102	99
11 埼玉県	228	256	343	317	381	366	378
12 千葉県	267	332	381	388	395	397	410
13 東京都	1,824	1,770	1,783	1,748	1,749	1,832	1,791
14 神奈川県	497	516	546	607	639	665	652
15 新潟県	100	95	123	99	109	90	101
16 富山県	54	53	52	51	50	50	45
17 石川県	109	122	113	118	131	97	86
18 福井県	39	50	57	45	44	53	51
19 山梨県	37	57	53	66	58	58	58
20 長野県	112	109	124	103	121	111	100
21 岐阜県	98	85	111	113	105	92	115
22 静岡県	114	150	173	181	171	154	204
23 愛知県	450	476	520	552	571	612	585
24 三重県	102	94	102	89	91	89	88

都道府県	H30年 (2018)	R1年 (2019)	R2年 (2020)	R3年 (2021)	R4年 (2022)	R5年 (2023)	R6年 (2024)
25 滋賀県	90	89	87	94	113	96	115
26 京都府	284	269	260	283	295	272	262
27 大阪府	649	652	683	669	684	676	733
28 兵庫県	338	381	454	452	478	490	499
29 奈良県	103	97	115	104	122	116	126
30 和歌山県	72	67	90	67	89	79	83
31 鳥取県	45	55	53	45	48	43	50
32 島根県	37	44	46	61	28	40	57
33 岡山県	215	221	243	221	244	221	207
34 広島県	148	141	145	144	155	161	159
35 山口県	45	46	59	61	55	58	62
36 徳島県	60	65	48	52	41	38	44
37 香川県	48	59	37	53	48	40	47
38 愛媛県	88	65	85	74	72	57	64
39 高知県	50	36	44	60	58	55	49
40 福岡県	450	444	424	451	470	434	475
41 佐賀県	58	53	53	59	61	50	48
42 長崎県	84	111	87	95	102	90	85
43 熊本県	104	122	113	111	89	111	101
44 大分県	64	61	58	63	80	74	69
45 宮崎県	37	52	45	56	54	64	46
46 鹿児島県	94	107	105	118	102	92	84
47 沖縄県	108	85	112	115	102	99	113
計	8,410	8,615	9,082	9,183	9,448	9,325	9,454

※青いセルは医師少数県、黄色いセルは医師多数県(令和6年度医師確保計画に用いられる医師偏在指標に基づく)

# 令和6年度に研修を開始した専攻医の採用実績【診療科別】

領域	R5						R6						R6-R5					
	奈良県						奈良県						奈良県					
	プログラム数	定員数	専攻医採用者数	(R5.6.8時点)			プログラム数	定員数	専攻医採用者数	(R6.5.31時点)			プログラム数	定員数	専攻医採用者数	うち医大採用者数		
				うち医大採用者数	出身臨床研修病院					うち医大採用者数	出身臨床研修病院					うち医大採用者数	出身臨床研修病院	
			県内	県外					県内	県外					県内	県外		
内科	7	66人	43人	27人	33人	10人	8	69人	41人	24人	35人	6人	1	3人	-2人	-3人	2人	-4人
小児科	3	13人	6人	5人	6人	0人	3	13人	7人	7人	6人	1人	0	0人	1人	2人	0人	1人
精神科	5	34人	13人	9人	7人	6人	5	35人	9人	5人	6人	3人	0	1人	-4人	-4人	-1人	-3人
外科	3	26人	5人	0人	5人	0人	3	22人	5人	4人	5人	0人	0	-4人	0人	4人	0人	0人
整形外科	4	21人	6人	4人	4人	2人	4	21人	14人	10人	8人	6人	0	0人	8人	6人	4人	4人
産婦人科	2	12人	2人	2人	2人	0人	2	23人	11人	10人	6人	5人	0	11人	9人	8人	4人	5人
麻酔科	3	15人	1人	1人	0人	1人	3	15人	2人	2人	1人	1人	0	0人	1人	1人	1人	0人
救急科	3	9人	4人	2人	4人	0人	3	9人	3人	1人	2人	1人	0	0人	-1人	-1人	-2人	1人
皮膚科	3	8人	6人	5人	5人	1人	3	8人	3人	3人	2人	1人	0	0人	-3人	-2人	-3人	0人
眼科	1	4人	2人	2人	2人	0人	1	4人	6人	6人	4人	2人	0	0人	4人	4人	2人	2人
耳鼻咽喉科	1	7人	0人	0人	0人	0人	1	7人	0人	0人	0人	0人	0	0人	0人	0人	0人	0人
泌尿器科	1	5人	6人	6人	6人	0人	1	6人	5人	5人	4人	1人	0	1人	-1人	-1人	-2人	1人
脳神経外科	1	10人	3人	3人	2人	1人	1	10人	0人	0人	0人	0人	0	0人	-3人	-3人	-2人	-1人
放射線科	3	12人	5人	4人	3人	2人	3	13人	9人	7人	5人	4人	0	1人	4人	3人	2人	2人
病理	1	3人	1人	1人	0人	1人	1	3人	0人	0人	0人	0人	0	0人	-1人	-1人	0人	-1人
臨床検査	2	2人	0人	0人	0人	0人	2	2人	0人	0人	0人	0人	0	0人	0人	0人	0人	0人
形成外科	2	4人	2人	1人	1人	1人	2	5人	3人	1人	1人	2人	0	1人	1人	0人	0人	1人
リハビリテーション科	1	4人	1人	1人	1人	0人	1	4人	1人	1人	1人	0人	0	0人	0人	0人	0人	0人
総合診療科	6	22人	10人	3人	9人	1人	6	24人	7人	2人	5人	2人	0	2人	-3人	-1人	-4人	1人
合計	52	277人	116人	76人	90人	26人	53	293人	126人	88人	91人	35人	1	16人	10人	12人	1人	9人

臨床研修医採用実績	(R3)	121人	▲5人	(R4)	127人	▲1人
-----------	------	------	-----	------	------	-----

分析

- 前年度と比較すると、全体の専攻医定員数は16人増加(277人→293人)、専攻医採用者数10人増加(116人→126人)で過去最高
- 臨床研修採用実績と専攻医採用者数を比較すると、昨年度は5人少なく(121人→116人)、今年度は1人少ない(127人→126人)
- 出身臨床研修病院をみると、県内出身者は1人増加(90人→91人)し、県外出身者は9人増加(26人→35人)
- 専攻医採用者のうち県内で臨床研修を修了した者の割合は、前年度78%(90人/116人)に対し、今年度72%(91人/126人)で県内定着率が低下

# 令和6年度に研修を開始した専攻医の採用実績

医学部入学～臨床研修～専門研修 に至る県内出身者率の推移

R 4 年 度 採 用	<p>臨床研修</p> <p>県内118人 → 81人</p> <p>県外 → 41人</p> <p>計122人 (県内臨床研修病院出身率) 66.4%</p>	<p>▼ 専攻医の出身高校 (県内高校出身率) 39.7% <small>*令和4年6月県調査をもとに計算</small></p> <p>▼ 専攻医の出身大学 (県内大学出身率) 42.6%</p>
R 5 年 度 採 用	<p>臨床研修</p> <p>県内121人 → 90人</p> <p>県外 → 26人</p> <p>計116人 (県内臨床研修病院出身率) 77.6%</p>	<p>▼ 専攻医の出身高校 (県内高校出身率) 34.4% <small>*令和5年6月県調査をもとに計算</small></p> <p>▼ 専攻医の出身大学 (県内大学出身率) 54.3%</p>
R 6 年 度 採 用	<p>臨床研修</p> <p>県内127人 → 91人</p> <p>県外 → 35人</p> <p>計126人 (県内臨床研修病院出身率) 72.2%</p>	<p>▼ 専攻医の出身高校 (県内高校出身率) 41.3% <small>*令和6年7月県調査をもとに計算</small></p> <p>▼ 専攻医の出身大学 (県内大学出身率) 55.6%</p>

分析

- 臨床研修から専門研修へ進む際、令和5年度採用専攻医については県内に残る専攻医の割合が77.6%まで上がったが、令和6年度採用専攻医については72.2%で、県内臨床研修病院出身率が前年度と比べて低くなった。  
→奈良県立医科大学の第3期中期目標に掲げる「県内で臨床研修を行う医大卒医の県内基幹病院における専攻医登録率」については令和6年度の単年度実績は91.4%で、目標値の「第3期平均80%」を上回った。
- 各年度に採用された専攻医の出身高校所在地、出身大学所在地の傾向は、令和6年度採用専攻医の県内高校出身率が前年度34.4%から41.3%に高くなり、県内大学出身率も前年度54.3%から55.6%に高くなった。